

2017年8月1日
愛三工業株式会社

広瀬テクニカルセンター稼働

愛三工業株式会社(本社:愛知県大府市、取締役社長:小林信雄、以下、当社)は、愛知県豊田市の研究開発拠点「広瀬テクニカルセンター」を稼働しました。

同センターは、主力の燃料系製品をはじめ、当社が開発・生産する全製品の信頼性試験設備を集約。コンピュータで集中管理することにより、製品の耐久性評価に欠かせない長期間の連続運転を、安全かつ夜間も無人で行えるようになりました。同センターの稼働により、当社製品の品質・性能のさらなる向上に加え、開発スピードアップへの寄与も期待されます。

当社は、内燃機関のさらなる進化に加え、燃料電池車、電動化などクルマの動力源の多様化に向け、引き続き研究開発に注力していきます。

■広瀬テクニカルセンター 概要

所在地： 豊田市西広瀬町川原田 519-3
代表者名： センター長 辻野 睦
敷地面積： 14,800 平方メートル
延床面積： 4,700 平方メートル
投資額： 約 35 億円



広瀬テクニカルセンター外観

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

経営企画部経営企画室 坂口 TEL:0562-48-6215